



アトピーへの正しい視点 みんなで考える アトピー ジャーナル

JADPA



NPO法人日本アトピー協会

発行：NPO法人 日本アトピー協会 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-1-7日精産業ビル4階 電話.06-6204-0002 FAX.06-6204-0052 Eメール：jadpa@wing.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.nihonatomy.join-us.jp/

CONTENTS

- ◆ アーテミンの研究で創薬の可能性がまた一つ！ …… P1
- ◆ クリスマスに忘年会、連チャンは避けたい？ … P2・P3  
そこで「外食・中食」についてじっくり考えましょう
- ◆ 11月12日は=いいひふ=皮膚の日です。 …… P4・P5  
皮膚の日イベント情報
- ◆ ハイ！アトピーぶき合い40年の友実です …… P6  
(フリーアナウンサー 関根友実さん・第4回)
- ◆ ATOPIC WHO'S WHO …… P6  
(高濱 虚子)
- ◆ 賛助企業様ご紹介 第11回 …… P6
- ◆ ドクターインタビュー …… P7  
天理よろづ相談所病院 小児科部長 南部 光彦 先生
- ◆ ATOPICS 「第49回日本小児アレルギー学会に …… P8  
参加しました」ほか 新製品ご紹介・ブックレビュー

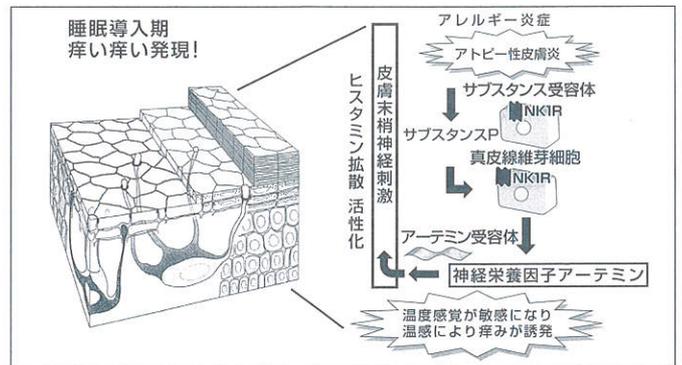
「アーテミン」の研究で創薬の可能性がまた一つ！

\* …… 寝入りっぱなの痒い痒いから解放されるかも …… \*

布団に入って温まってくると痒さが襲ってきます。また入浴もお肌のスキンケアには有益で心地よいのですがお風呂上がりあの痒さは格別、寒さに向かうこれからの季節、悩ましい問題です。

温かくなると痒くなると言うことは、何らかの生理活性物質が関与しているらしいのですが、それが何なのか未解明でした。そこで温かさに誘導される痒さのメカニズム解明に大阪大学医学部皮膚科の研究チームが取り組み、ラットの段階ですがそのメカニズムがようやく解ってきました。その生理活性物質はアーテミンあるいはアルテミンと云う「神経栄養因子」となる物質、お月さんの「アルテミス」に由来する優雅なコバにあい反して痛みや痒さを引き起こすとされています。このアーテミンは「サブスタンスP」と云う物質に手引きされて真皮線維芽細胞という皮膚の細胞にあらわれます。芽細胞は読んで字のごとく、これから成長する細胞のことで野球の二軍選手のような存在。投手になったり捕手になったりする可能性があって、ノーベル賞の山中教授が発見したiPS幹細胞も出発点は皮膚の線維芽細胞。乱暴な言い方ですが野球のルールだけしか知らない「遺伝子」をスポーツ万能の「遺伝子」に置き換えた感じでしょうか…大いなる機能の違いと隔たりはありますが。従ってアトピーの方に限って云えば「炎症で損なわれた部分を修復するため」に芽細胞が必要とされ、その真皮病変部にアーテミンが蓄積されます。その時に手引きをするサブスタンスPの「サブスタンス」とは単なる「物質」と云う意味ですがPはペプチドを表わし11個のアミノ酸で構成され「神経伝達物質」としてはたらくことが判明しています。

サブスタンスPが真皮線維芽細胞に作用することで芽細胞から神経栄養因子であるアーテミンが産生され末梢神経のアーテミン受容体を経て末梢神経を刺激します。刺激を受けて末梢神経が過敏



な状態となると温度変化や外部からのちょっとしたことが引き金となってヒスタミンが放出され痒みが誘発されると云うメカニズムです。

さてペプチドはたんぱく質になる手前の高分子物質で合成もタンパク質に比べれば簡単です。そこで11個のアミノ酸が判っているなら「サブスタンスP」を人工合成しアーテミンを作り出せなくしたり受容体へのアーテミンの働きかけを妨げる物質＝「拮抗剤」の開発も可能となります。じっさいにサブスタンスPを合成した片頭痛治療薬も開発途上にあり、「温まると痒い痒い」に対しての抑制剤開発の可能性が大きくなってきました。「痒い痒い」のない快眠はアトピーの方の最大の願い。また痒い痒いによる睡眠不足の影響は免疫力の低下とともに、労働力の低下となってあらわれ社会的にも大きな損失。「アーテミン不活化」の研究は始まったばかりですが日本の創薬力をもってすれば意外に早く実用化されるかも…そう願いたいものです。

患者さんからのご相談はいつでもお受けします。

症状がいつこうに改善されず長びく治療にイライラが募り先行きを悲観…ちょっと待った！ 全国約450万人の方があなたと同じ悩みをかかえています。ここはみんなで「連帯」し、ささえあいましょ。日本アトピー協会をそのコア=核としてご利用ください。

相談は

電話：06-6204-0002 FAX：06-6204-0052  
メール：jadpa@wing.ocn.ne.jp

お手紙は表紙タイトルの住所まで、なおご相談は出来るだけ文面にしてお願いします。電話の場合はあらかじめ要点をメモにして手みじかをお願いします。(ご相談は無料です。)

◆協会は法人企業各社のご賛助で運営しております。 ◆患者さんやそのご家族からのご相談は全て無料で行ってまいります。

## クリスマスに忘年会、連チャンは避けたい？

そこで「外食・中食」についてじっくり考えましょう。

この一年、花粉症やUV、汗対策に乾燥対策、あつという間ですね。さて年末になると様々な行事も多いと思います。会社勤めの方は忘年会が週末ごとにあつたり、時には連日どころか当日掛け持ちという方もおられるかも。そしてクリスマスがあつて大みそか。普段とはちょっと違う日常になると、やはり食生活も規則正しくとはいきません。そこで外食や中食について考えてみました。

### 外食事始め

お茶やお茶菓子を提供し、その対価を貰った原型が出来たのは室町時代とされ、社寺門前などで提供したのが始まりだそうです。本格的に「外食」と呼べる店舗は江戸時代初期、浅草に出店した飯屋で「奈良茶」（茶飯・豆腐汁・煮しめ・煮豆の定食）が人気を博したとのこと。旅籠や旅館での食事は出来たのでしょうか、当時お金を払って「食事だけを外でする事」は画期的な出来事だったのかもしれませんが。また江戸後期には、高級料亭も誕生し「にぎり鮓」や「てんぷら」など和風の料理が誕生したとか。明治以降には「すき焼き」や「カレー」などが登場します。現在のようなチェーン展開を特徴とする外食産業は主に1970年代以降でファミリーレストランではロイヤルホスト・すかいらーくが1号店を出店。ファーストフードチェーンも同じく1970年に大阪万博会場でケンタッキーが出店したのを皮切りに71年にマクドナルド・ミスタードーナツが1号店を出店。73年には吉野家・シェーキーズが出店していて、既に半世紀に近い歴史があります。少し余談ですが2009年の外食産業売上第一位は、日本マクドナルドで約5300億円ということです。ハンバーガー（100円）に換算すると36～53億個！となり、1人当たり1年間に36～56個ほど。お店には他にメニューもあり、まあ赤ちゃんも食べた？ことになる乱暴な計算ですが、ほとんど利用しない者にとっては、毎月3～5個食べているのは驚きです。因みに外食産業の伸び率とアトピー患者さんの増加率が一致しているのは…まあ偶然でしょうが気になりますね。

### 外食って皆さん頻度はどれくらい？

家族構成や生活スタイルなどで外食や中食を利用する回数も様々だと思いますが、財団法人食の安全・安心財団の統計によると平成23年度の外食産業市場規模は東日本大震災の影響等により減少しているようですが、前年比1.7%減少の23兆475億円と推定されています。これは法人交際費も含んでいるようで一概に各家庭の外食費を割り出せないのですが、総務省統計局の調査では2人以上の世帯で年間外食に使用する金額は1世帯あたり全国平均16万円内外とされています。別のデータですが、月2～3回の外食がもっとも多く1回の外食費は6600～4400円程度ようです。

### 「外食は、たまに行くから美味しい」のでしょうか

最近のファミリーレストランでは、安いし美味しいお店も多いようです。テレビ番組でもファミレス同志の味対決企画もあつて、審査員を唸らせるメニューも多々あるようです。また体重計で有名な企業が〇二〇食堂というレストランをオープンしたり、そのレピシの本が大人気となっています。最近では外食産業も一段と健康志向になっていて多くのお店で個々のメニューのカロリー表示が記されています。ダイエットには重宝しますが皆さんの場合はカロリーよりもアレルギー表示の方が気になりますね。チェーン店があるお店では殆どがオープンになっているか、スタッフに聞けば資料を揃えてくれ、ホームページでも検索出来るようになっています。その点、安心材料が増えました。

### 外食で味覚は研げない？

ところで外食の「味の濃さ」は皆さんも何となく感じておられますね。「うす味」だと、うす味を感じなくなったのかもしれませんが。うす味とされる京料理も、見た目は控え目なお料理が多そうですが塩分は結構い高め、食べた後に喉が渇いた経験ありませんか。和食ですら濃い口になってしまったなか、洋食系や中華などが中心となる外食では濃い味付けに偏るのは仕方ないことでしょうか。

財団法人母子健康協会のHPに興味深いデータがありました。味の素類さんの商品研究所で行われた試験ですが、成人では0.5%食塩水で真水でない認識できるものが、新生児の赤ちゃんでは0.25%の濃さで反応するそうです。これは赤ちゃんの腎臓機能が未熟で塩分が時として身体に悪影響を与えるための反応と考えられ、また舌にある味蕾の数が成人より多いことによる反応とも言われています。ただ反応しないケースもあり赤ちゃんにも個

人差はあるようです。味覚については子供の頃の食生活が大きく左右すると云われていますが、味の濃さは普段からの味付けによって薄い目に満足するよう変えられるのかもしれませんが。

### カロリー表示のカラクリのお話

アレルギー表示は、様々な商品の裏面にも記載が義務付けられ食物アレルギーがある方には少し安心出来る体制になりつつあります。また「あとびいなう5・6月号」でもご紹介したスマートフォンアプリ「アレルギーチェッカー」でも商品のバーコードを読み込めば、アレルギー成分の検索をする事が出来るようになってきました。でも表示欠落などにより関係省庁より回収命令がよく出されたりしています。やはり加工食品に多いのですが、製造工程や流通システムなどが多岐にわたり表示ミスが起こりやすいのでしょうか。2003年の国民生活センターの調査で、外食産業企業に対して「アレルギー対応メニューはあるか」という質問に回答数48社中、58.3%の飲食店が「ない」20.8%が「ある」また12.5%が「検討中」という結果が発表されています。既に10年近く前の調査結果ですから、もう少しアレルギー対応メニューが増えてほしいところです。

さてカロリー表示ですが意外な決まり事がある事はご存知でしょうか。良くカロリーゼロやノンカロリーなどの表示を見かけると思います。このゼロ・ノン・無しなどの表示は、100g（100ml）当り5kcal未満の食品や飲料に表示する事が出来ます。500mlのペットボトルだと25Kcal未満まで「カロリーゼロ」と表示出来てしまいます。さらにカロリーオフという表示も100g当り40kcal以下の食品や100ml当り20kcal以下の飲料はオフライト・ダイエットなどと表示する事が出来るそうです。カロリーオフはカロリーが無いという意味ではなくて少し騙されているようにも感じますね。さらにノンシュガーやシュガーレスという表示も糖アルコールや非糖質系の天然甘味料ステビアや人工甘味料（合成甘味料）アスパルテーム（アミノ酸を結合）等が使われています。これらは0～4kcal/gで砂糖の約100倍以上の甘みがあるので使用量が微量の為に結果的にノンカロリー・カロリーゼロと表示出来る事になります。どうりで痩せないはず！と思った方、また甘いものは患者の皆さんもドクターから控え目に。という指導があると思いますので、きれいな色の砂糖水も要注意かもしれません。

### ちょっと気になる？ 外食メニューの材料

話はもう一度外食産業に戻りますが、今や安くて美味しいが当たり前になっています。その安さは当然、企業の営業努力の結果だと思えますが、様々な加工を施した食材も多く利用されており少し気がかりです。食物アレルギーをお持ちの場合は「怪しいものには近づかず」がベストかもしれません。

### 【骨なし魚】

（骨まで食べられる魚という加工は含みません）

本来、高齢者や病人向けの食材に開発された商品で海外の工場1本づつ魚の骨を抜いて、最後はX線検査で取り忘れの確認まで行いトランスグルタミナーゼという酵素で白身を接着します。有難い限りの手間と検査ですが、最後の接着に使うトランスグルタミナーゼという酵素が少し気がかりなようです。パン類や麺類など多くの食品にも使われている食品添加物ですから、これらを食べる問題無ければ心配無用ですが、この酵素を培養する際に乳由来の工程があり数値的には微量だと思いますがコンタミの可能性は否定できません。またセリアック病との因果関係も取り沙汰されていてちょっとお奨め！とは云いきれないのかもしれませんが。

※セリアック病 小麦や大麦、ライ麦などに含まれるタンパク質の一種であるグルテンに対する免疫反応が引き金になって起こる自己免疫疾患。

### 【サイコロステーキ】

ファミレスに行けば多くのお店にある定番メニューで、少しだけお肉が食べたい時には助かるメニューですね。でも一人前用の鉄板で出てきたお肉をよく見るとサイコロ面全部に火が通っていませんか？ステーキハウスでコックさんが目の前で切り分けて出してくれるお肉は、切り口がミディアムだったレアだったり、赤みが残っていますがサイコロステーキには見られません。

安心・安全の為に～焼いてくれたのかもしれませんが、答えは最初からサイコロにカットされているお肉を焼くからです。このお肉は、バラバラになった肩肉を固めたもので、やはり食用ではあります。接着剤で成型したものです。接着剤の成分はカゼインナトリウム、カラギーナン、アルギン酸塩、ポリリン酸塩という馴染みにない物質が使用されています。スーパーで売られている冷凍のサイコロステーキの原材料表示をみれば、良く似た成分が記されているはず。このカゼインナトリウムは牛乳や脱脂粉乳などに含まれるタンパク質です。タンパク質が変性している可能性もありますが、やはり乳アレルギーのある方には注意が必要かも。またファーストフード店のハンバーガーに使われるミートパテもひき肉と云いたい所ですが、ほとんどのお店が同じお肉を使っているようです。

さらに、アメリカでは学校給食にも使用が許可された「ピンクスライム」という加工肉に対して、市民団体の反対運動も起きているようです。この「ピンクスライム」ですが、これが食品?と思う程で誌面でご紹介するには少し抵抗を覚える代物です。気になる方はネット検索してみてください。

【コチニール色素】

前号の「保湿剤について」でも書きましたが、この色素は古くは南米インカ帝国の時代から使用されている赤色色素でサポテンに寄生するカイガラムシ(エンジムシ)から得られます。中南米の砂漠地帯で生産されており、ペルーが世界の90%以上を産出しています。

今年の5月に消費者庁から、この色素によるアナフィラキシー事例が1960年代から20例程度論文発表されているとの報告がありました。化粧品の使用や食品摂取によるものとされていますが、詳しい事例内容は見当たりません。コチニール色素は食品添加物としても収載されており、その使用用途は錠剤薬の着色や食品着色(ハム・ソーセージ・菓子類など)、飲料製品の着色、化粧品や口紅、繊維製品など多岐にわたっています。食品の場合はコチニール・カルミン酸などと表示され、医薬品や化粧品の場合は上記表示とカルミン・コングョウ被覆雲母チタンとも表示されるようです。

一般の方には、何の問題も無いレベルの安全性試験結果が得られているようですが、1979年にコチニール生産に従事する人が継続吸入による喘息症例がアレルギー原因の発端のようです。その後、特定のタンパク質によるものである事が判明し、現在ではそのタンパク質を除去したものが主流となっているようです。その他の合成着色料は「赤色2号」がありますが、ご存じのとおり皆さんに不評で合成着色料である「アマランス」が主流となっているようです。衣食住の日常生活品に使用されており回避する事も難しくそうです。あまり大げさに考えることでは無いのかもしれませんが、頭の片隅くらいには置いておく方が良いかもしれません。

【胡椒・こしょう】

噂を聞かれた方もあるかもしれません。胡椒がなぜ?と思われる方もおられるかもしれませんね。じつは過去に増量剤として「そば粉」が使用されていた市販の胡椒を使って、そばアレルギーを発症したというケースがあったようです。そばアレルギーがある方には重大な問題です。

蕎麦とうどんを同じ釜で茹でているお店なら聞けば避けることも出来ますが、市販の胡椒や飲食店で下ごしらえに使用されてしまうと、食べるまで分かりませんし、重篤な方なら救急搬送にもなりかねません。そばアレルギーをお持ちの方で、この不透明な部分に警鐘を鳴らしている方がおられます。多数の香辛料メーカーに質問状をだし「販売している胡椒にそば粉を使用しているか?」などを問い合わせ、その回答がサイトに記載されています。大手15社より回答があり、全社「使用していない」との回答が2001年と2003年に寄せられています。ここで少し勘ぐってしまうのですが、国民生活センターによる「そばを含有する可能性のある食品のテストと調査」が2003年に実施されています。その調査で、何らかの問題でそばタンパクが含まれる可能性のある食品で小麦粉を使う食品を中心に283銘柄を調査した結果、うどん・その他麺類から120銘柄にそばタンパクの含有があり、その他にもパフ・ピザ・シリアル・そうめん、餃子や春巻、和菓子・クレープ・スナック菓子など、驚くほど多種多様な食品に含有されていることが報告されています。勿論、胡椒にも17銘柄より検出が報告されています。各香辛料メーカーから寄せられた回答が2001年と2003年。国民生活センターの調査報告が2003年。何か因果関係があるように感じてしまいます。

常識は非常識かも

やっぱり玄米食が一番…を考えてみましょう

やっぱり答えはそこか〜あ…と思った方も多いと思いますが、ちょっと違うかもしれません。確かに玄米は白米と比べて栄養価が高く、ビタミン類などの各種ミネラルと食物繊維が白米と比べると多く含まれています。また脂質も白米の2.5倍と多く、玄米ごはんはいつもの洋食系副菜だと栄養過多になるのかもしれませんが、またカルシウムも白米の2倍あるようですが、白米のカルシ

ウムに比べ体内では3分の1しか蓄積されないようです。これとよく似た発芽玄米ですが、これは信州大学農学部が民間会社との共同で開発されたもので、玄米の豊富な栄養素と発芽されるエネルギーが新たな機能成分を生み出すと云われてヒット商品になりました。様々な研究もされていて、第4回日本補完、代替医療学会において、アトピー性皮膚炎治療現場で発芽玄米を難治性アトピー性皮膚炎の食事療法に導入し、紅斑などの症状改善が報告されたようですが、その後の追認は残念ながら行われていない様です。

その反面、アレルギーとなるタンパク質は米の表面に多く存在するので、精米していない玄米食の方がアレルゲンとなる成分が残っています。

さらに白米は表面をそぎ取った状態ですが、玄米はそのままで残る残留農薬を取り込む可能性が白米より高くなっています。

当然ですが残留農薬に対する検査をパスした商品が出回っているとは思いますが、健康食であるはずの玄米も少し気がかりですね。

やっぱり無農薬が一番…を考えてみましょう

あれダメ!これダメの内容になってしまう事が多いので、何かプラス思考で考えられる内容を探しますが調べれば調べるほど、気になる事はばかりで少し落ち込みますね。無農薬という野菜などはどうしても高いですし、主食になるものでも無いので食べ盛りのお子さんがいたりすると、なかなか買づらいですね。この内容も皆さんのご期待を裏切って「無農薬は安全ではない!」というお話です。

ここでは一応日本産に限ってですが、野菜などに使用される農薬は、もちろん国が定めた基準があり、残留農薬の数値が計測されてからしか出荷されません。当然使用する農薬やその量も限定されます。農薬は人体に影響を与えない事が大前提で、確かに1つの野菜に対してその使用基準が決まられています。しかしながら何種類かの野菜を食べた時に体内に取り込んでしまう量までは定められていません。

少し前に、東京大学農学部名誉教授の唐木英明氏が、全ての植物は昆虫や細菌、動物から身を守るために、殺虫成分や殺菌成分を自ら持っていて、有害な害虫にも、また人間に対しても作用するそうです。

無農薬で育てていても虫による被害が及ぶとなると、自らの殺虫成分などを放出するため、植物内にはこの成分が行き渡ってしまうそうです。反面農薬による害虫駆除をしておけば、植物は殺虫成分などを分泌することなく、かえって安全な植物であると考えられていて、厚労省による研究でも実証済みとされています。はてさて?本当にどれが安全で、どれがちよっと気がかりなのか、余計に分らなくなってきました。「食の安全」は、命の基本でもあります。少し調べたくらいでは、結局答えは見えないのでしょうか。

結語に代えて

今回もまた明確な結論がないままに特集を終わりますが、食については神経質になるとかなり疲れますね。

しかしながら食は生命維持の基本的な分野です。動物は毎日、危険をおかして餌を探します。また少し前まで薪や炭で調理し、食材も手回ひまかけて「下ごしらえ」をしていました。それを代価は払うとはいえそっくり「外部委託」するのでからリスクが無いとはいき切れません。まして目で確かめられない部分も多くありますから外食・中食を安易に考えないでください。飲食業といえども商業活動ですから費用対効果が最優先されます。「ピンクスライム」の例もあってあまり安すぎるメニューはアトピーの方には敬遠した方が良くも知れませんが、食材のこと、添加物のこと、食器洗浄のことなど、気にし出したらキリはありませんが、利便性には常にリスクが有ることもお忘れなく。

さて怖がらしてから「楽しめ」なんて無責任かも知れませんが上記を参照にお腹の具合と相談しながら年末年始を愉快に過ごしてください。

★「中食とは」★

ファミレスや食堂で飲食するのではなくコンビニ弁当やお惣菜などを買って食べること。中食は食品衛生法などを遵守し調理されていますが食品添加物や調味料、保存料などの使用基準が加工工場によってバラつきがあり、また味も濃い目。値段のこともありますがその辺を配慮し選びましょう。

皆さんでつくるアトピージャーナル

日本アトピー協会通信紙 あとぴいなう

〒541-0045 大阪市中央区道修町1-1-7 日精産業ビル4階  
電話 06-6204-0002 FAX.06-6204-0052  
E-Mail jadpa@wing.ocn.ne.jp  
Home Page http://www.nihonatonopy.join-us.jp/

医学会患者会情報・新製品ニュース  
話題・トピックスなど随時ご投稿ください。  
鋭意検討のうえ掲載いたします。

次号発行予定 1月12日



11月12日は=いいひふ=皮膚の日です。日本臨床皮膚科医会が昭和52年（1987年）に制定し今年で25年目、四半世紀を迎えます。皮膚についての正しい知識の普及と皮膚科専門医療に対する理解を深める啓発活動を目的としています。皮膚の日には各地で講演会などのイベントが開催されていますので必ずしもアトピーの演題ばかりではないですが、のそいでみてください。直前になると各地の医療機関の皮膚科外来待合室などに告知のポスターが掲示されますのでご覧ください。

<p><b>北海道</b></p> <p>◆札幌市 日時：11月10日（土）14：00～17：00 会場：札幌プリンスホテル 国際館バミール 講演会「病原体による皮膚病と虫による皮膚病」 KKR札幌医療センター 月永 一郎先生 ほか3題</p> <p>◆旭川市 日時：11月18日（日） 会場：大雪クリスタルホール 市民公開講座「皮膚科にかかる時のコツ」 旭川医科大学准教授 山本 明美先生 ほか2題 問 旭川医科大学皮膚科学講座 TEL 0166-68-2523</p> <p>◆函館市 日時：11月11日（日） 会場：ホテル法華倶楽部函館 市民公開講座「帯状疱疹と白癬について」 皮膚科専門医による無料健康相談 問 日吉皮膚科クリニック TEL 0138-30-3003</p>	<p><b>栃木県</b></p> <p>日時：11月18日（日）13：00～16：00 会場：宇都宮市民プラザ 講演会「皮膚がん」 自治医科大学准教授 村田 哲先生 「皮膚の健康」無料相談会 問 久保川皮膚科医院 TEL 028-627-0505</p> <p><b>群馬県</b></p> <p>日時：11月11日（日）14：00～15：00 会場：群馬ロイヤルホテル本館2F 鳳凰の間 市民公開講座「ちからを抜いて向き合おう～アトピー性皮膚炎～」 群馬大学講師 天野 博雄先生 問 倉繁皮膚科医院 TEL 027-253-5600</p> <p><b>長野県</b></p> <p>日時：11月11日（日）15：00～16：00 会場：上田市文化センター中央公民館 市民公開講座「たかが湿疹、されど湿疹」 信州大学教授 奥山 隆平先生 問 渡辺皮膚科形成外科クリニック TEL 0268-29-1112</p>
<p><b>青森県</b></p> <p>日時：11月18日（日）14：00～16：00 会場：八戸市公会堂文化ホール 講義室 市民公開講座「やけどの治療」 たんぼぼ皮膚科クリニック 佐藤 俊先生 ほか 講演終了後、皮膚病相談 問 長島皮膚科クリニック TEL 017-776-1112</p> <p><b>岩手県</b></p> <p>日時：11月23日（祝）14：00～16：00 会場：アイーナ（いわて県情報交流センター） 講演会「皮膚がんをもっと正しく知るために2012」 皮膚がんにはどんな種類があるのだろうか？ 岩手医科大学 大西 正純先生 ほか 皮膚科専門医による希望者へのホクロの健康診断 問 星が丘瀬川皮膚科クリニック TEL 0198-23-3858</p>	<p><b>東京都</b></p> <p>日時：11月18日（日）もしくは10月28日（日）の予定 会場：未定（慶應義塾大学病院新棟11階会議室の予定） 行事内容：足裏ホクロ無料相談会 問 東京都皮膚科医会事務局 TEL 03-5332-1112</p> <p><b>埼玉県</b></p> <p>日時：11月11日（日）14：00～16：00 会場：さいたま赤十字病院 「皮膚の日」記念イベント 「アトピー性皮膚炎とスキンケア～気軽に皮膚科へ行こう」 さいたま医科大学病院 中村 晃一郎先生 ほか 問 埼玉県皮膚科医会皮膚の日イベント事務局 TEL 048-824-2611(代)</p> <p>* 千葉県および神奈川県の記事は当紙発刊時点で開催済・新潟県は詳細不明 *</p>
<p><b>宮城県</b></p> <p>日時：11月18日（日）14：00～ 会場：仙台市商工会議所7階大会議室 講演会「ニキビを治そう～スキンケアから最新の美容治療まで～」 こまつ皮膚科クリニック北仙台院長 小松 俊郎先生 「ヘルペス～ウイルスによる皮膚症状のあれこれ～」 東北大学准教授 山崎 研志先生</p>	<p><b>山梨県</b></p> <p>日時：11月11日（日）10：00～15：00 会場：山交百貨店（甲府駅前） 顔と手足の皮膚がん無料検診 問 山梨県立中央病院皮膚科 TEL 055-253-7111</p>
<p><b>秋田県</b></p> <p>日時：11月9日（金）13：30～16：30 会場：秋田中央シルバーエリア 講演会「高齢者の皮膚疾患～早期発見と予防に役立つ～」 秋田大学皮膚科 梅林 芳弘先生 問 秋田県介護実習普及センター TEL 018-829-2777</p>	<p><b>静岡県</b></p> <p>日時：11月10日（土）13：00～15：30 会場：沼津市立図書館4階 市民公開講座「足に関する豆知識～意外と知らない足のこと～」 沼津市立病院皮膚科医長 秦 まき先生 問 皮膚科玉森クリニック TEL 055-975-3345</p>
<p><b>山形県</b></p> <p>日時：11月11日（日）14：00～16：00 会場：山形市保健センター大会議室 皮膚の健康セミナー テーマ：～この冬、かゆみに悩まされないために～ アトピー性皮膚炎：奇妙な病気の秘密とその治し方 ほか 問 つばさ皮膚科 TEL 0237-43-1241</p>	<p><b>富山県</b></p> <p>日時：11月11日（日）14：00～16：00 会場：富山県立中央病院5階ホール 講演会「かぶれのはなし」 富山大学 竹上 興志昌先生ほか 問 くらた皮膚科クリニック TEL 0765-56-5266</p>
<p><b>福島県</b></p> <p>日時：11月18日（日）10：00～12：00 会場：郡山市 ビックアイ 市民公開講座（演題未定） 福島県立医科大学准教授 大塚 幹夫先生 問 伊藤皮膚科クリニック TEL 024-551-1121</p>	<p><b>石川県</b></p> <p>日時：11月11日（日）13：00～15：00 会場：金沢近江町交流プラザ4階集会室 市民公開講座 1. 蕁麻疹の診断・治療について 金沢大学 松下 貴史先生 2. 茶のしずく石鹸による即時型コムギアレルギーについて 金沢大学 吉村 紫先生 のち無料相談会 問 金沢大学皮膚科 TEL 076-265-2343</p>
<p><b>茨城県</b></p> <p>日時：11月6日（火）19：15～20：45（予定） 会場：ホテル・テラス・ガーデン水戸 講演会 1. 皮膚外用薬について 一基剤を中心に～ マルホ(株) 本社学術担当 2. 皮膚疾患 一昨日・今日・明日～ 筑波大学教授 大塚 藤男先生 問 星野皮膚科アレルギー科クリニック TEL 029-871-3050</p>	<p><b>福井県</b></p> <p>日時：11月11日（日）14：00～16：00 会場：国際交流会館（福井市） 県民公開講座「ニキビは青春のシンボルだとおもっていませんか？」 小林皮膚科院長 渡辺 雅子先生 のち無料皮膚病相談 問 石黒皮膚科クリニック TEL 0776-51-6700</p>

**岐阜県**  
 日時：11月10日(土) 13:30~15:00  
 会場：長良川国際会議場第5会議室  
 「皮膚の日」市民公開講座  
 1.乾燥肌とスキンケア  
 岐阜大学附属病院臨床講師 奥村 陽子先生  
 2.うつる湿疹疥癬(カイセン)を知っていますか?  
 揖斐厚生病院皮膚科部長 藤広 満智子先生  
**問** 岐阜大学皮膚科 TEL 058-230-6397または6394

---

**愛知県**  
 日時：11月11日(日) 10:00~17:00  
 会場：愛知県医師会館8・9F  
 講演会「皮膚を美しく保つにはあなたができること、医療ができること」  
 藤田保健衛生大学教授 松永 佳世子先生  
 のち無料健康相談  
 肌診断とスキンケアアドバイス  
**問** タナカ皮膚科 TEL 052-581-5511

---

**三重県**  
 日時：11月11日(日) 14:00~17:00  
 会場：津市アストホール  
 「皮膚の日」講演会 アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬(予定) 演者未定  
**問** 金森皮膚科 TEL 059-237-3366

**滋賀県** **近畿**  
 日時：11月11日(日) 14:00~15:00  
 会場：フェリエ5F草津市市民交流プラザ 中会議室  
 講演会「かゆみの治療と日常のケア」  
 だんの皮膚科クリニック院長 段野 貴一郎先生  
**問** TEL 077-567-2355

---

**京都府**  
 日時：11月18日(日) 13:00~16:00  
 会場：メルバルク京都(JR京都駅前)  
 講演会 演題未定3題  
 京都市立病院皮膚科部長 小西 啓介先生ほか  
 皮膚の病気相談  
**問** 京都皮膚科医会事務局 TEL 075-315-5279

---

**大阪府**  
 日時：11月12日(月) 13:00~16:00  
 会場：オーバルホール(毎日新聞ビル地下1F)  
 講演会「アトピー性皮膚炎~健やかお肌をよみがえらせる食のちから」  
 大阪市立大学准教授 小林 裕美先生  
 「外観の心理学~毎日が楽しくなるメイクセラピー」  
 新潟大学歯学部臨床教授 かつき れいこ先生  
 皮膚病相談会  
**問** 大阪皮膚科医会事務局 TEL 0723-66-0221

**兵庫県**  
 日時：11月10日(土) 15:00~17:00  
 会場：加西市市民会館  
 皮膚の日講演会「爪の疾患について」  
 加西市立加西病院皮膚科部長 小坂 博志先生ほか  
**問** なるせ皮膚科 TEL 0790-42-6767

---

**奈良県**  
 日時：11月11日(日) 10:00~  
 会場：学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール)  
 ひふの日記念講演会「皮膚科におけるレーザー治療について」  
 皮膚科生駒熊本クリニック院長 熊本 貴之先生  
 皮膚科なんでも無料相談会 皮膚科専門医10名が対応  
**問** 山科皮膚科医院 TEL 0743-53-8855

**和歌山県**  
 日時：11月17日(土) 13:00~16:00  
 会場：コガノイベイホテル2階コラール  
 特別講演「皮膚のアザや皮膚ガンについて」  
 大阪赤十字病院皮膚科部長 立花 隆夫先生  
 皮膚ガン無料相談  
**問** 和歌山県立医科大学皮膚科 TEL 073-441-0661

**広島県** **中国四国**  
 日時：11月18日(日)  
 会場：広島市健康づくりセンター  
 皮膚科無料相談会  
**問** 佐藤皮膚科クリニック TEL 0829-34-3400

**徳島県**  
 日時：12月16日(日) 14:00~16:00  
 会場：ふれあい健康館  
 行事内容未定  
**問** 戸田皮膚科医院 TEL 088-657-6111

**香川県**  
 日時：11月8日(木) 18:45~20:15  
 会場：香川県社会福祉総合センター7F会議室  
 「皮膚の日」講演会  
 特別講演「進化しているニキビ治療」  
 虎の門病院皮膚科部長 林 伸和先生

---

**愛媛県**  
 日時：11月18日(日) 14:00~16:00  
 会場：丸亀町レッツホール  
 行事内容：皮膚がん無料相談  
**問** いずれも 森岡皮膚科医院 TEL 087-834-1011

**愛媛県**  
 日時：11月11日(日) 13:00~17:00  
 会場：松山三越  
 皮膚がん検診と講演会  
 愛媛大学教授 佐山 浩二先生  
**問** 町野皮膚科 TEL 089-957-4100

**高知県**  
 日時：11月10日(土) 14:00~16:00  
 会場：総合あんしんセンター  
 講演会「演題未定」  
 高知大学 高田 智也先生  
 終了後皮膚病無料相談&お肌の診断  
**問** 桑名皮膚科 TEL 088-820-5830

**九州沖縄**  
**佐賀県**  
 日時：11月11日(日) 14:00~16:00  
 会場：佐賀市文化会館  
 講演会「虫によって引き起こされる皮膚病」(仮題)  
 佐賀大学 井上 卓也先生ほか  
 無料皮膚病相談コーナー開設  
**問** 凌皮皮膚科医院 TEL 0952-23-3226

**長崎県**  
 日時：11月10日(土) 14:30~16:00  
 会場：長崎市医師会館7F講堂  
 第23回「ひふの日」講演会  
 公開講座「あなたの足大丈夫?」-みずむしが狙ってます!  
 日本海員掖済会長崎病院 西本 勝太郎先生 ほか  
**問** まつなが皮膚科 TEL 095-885-7711

**大分県**  
 日時：11月下旬~12月上旬の日曜の午後(14:00~16:00頃)  
 会場：未定(大分市)  
 第12回「皮膚の日」市民講演会(題未定)  
 県内皮膚科医2名による講演会  
**問** 大分大学医学部皮膚科 TEL 097-586-5882

**宮崎県**  
 日時：11月11日(日)  
 会場：宮崎日日新聞宮日会館  
 講演会  
 「石ケン(化粧品類)、花粉類、ゴムを原因とする食物アレルギー  
 (アレルギーを正しく知ろう)」  
 青木皮膚科 出盛 允啓先生  
**問** 青木皮膚科 TEL 0985-23-2011

**鹿児島県**  
 日時：11月11日(日) 14:00~15:20  
 会場：鹿児島県医師会館3Fホール  
 講演会  
 「ニキビは皮膚の病気です アトピーも皮膚の病気です」について  
 島田ひふ科院長 島田 辰彦先生 ほか  
**問** ひさどめ皮膚科クリニック TEL 099-254-8833

**岡山県**  
 \*岡山県の行事は当紙発刊時点で開催済・島根県催事なし\*

**沖縄県**  
 \*沖縄県の行事は当紙発刊時点で開催済・熊本県催事なし\*

## ハイ！アトピーつき合い40年の友実です

フリーアナウンサー 関根 友実 連載第4回



私はアレルギー体質なので、アトピー性皮膚炎のほかに、アレルギー性気管支ぜんそく、アトピー白内障、アレルギー性副鼻腔炎からくる嗅覚障害を抱えています。どれもやっかいな病気で、ぜんそくは季節が変わる頃に悪化することが多く、毎日薬でコントロールをしています。アトピー白内障は、二十歳のころにこれ以上放っておくと失明すると言われ、手術。人工レンズを挿入し

ました。嗅覚障害は本当に不便で、まったく臭いがないので、くさったものを食べても分かりません。ガス漏れにも気が付きません。どの病気も生活上に不便さを伴う病気ですが、アトピー性皮膚炎の場合には一番人目につく皮膚の疾患であるという点で、心への影響が大きいに感じます。

幼い頃は顔を中心に、背中、腕、足、頭と全体に発疹がありました。特にひどかったのが顔で、赤いジュクジュクしたかさぶたが頬にいくつもありました。眉毛もまつげもなかったの、見た目に「アトピーなんだナ」と分かる少女であったと思います。母と二人、スーパーで買い物をしていても、見知らぬおばちゃんから良い病院を勧められたり、健康食品を勧められたりしました。幼稚園や小学校でのことは、いつかここでも書かせていただきたいと思いますが、やはり目立った存在ではあったように思います。でも、思春期になって、顔から目立った発疹が引いた頃、私は前髪で顔を隠すようになりました。アトピーが目立っていた頃は、顔に髪がかかると痒いからと、髪の毛を一つにまとめておでこを全開にしていました。

天真爛漫な性格でしたし、そのことを辛いなど全く思いませんでした。人からどう見られても、凝視されても、拒否をされても、慣れっこでしたし、気にもしませんでした。それでも、思春期になった私の心には微妙な影を落としていたのでしょう。人に顔を見られなくなかったのです。天真爛漫なアトピーっ子は、前髪の重い、うつむきがちな、繊細な少女になっていました。特に男の子と喋るのが怖くて、ひたすら距離を取っていたように思います。仲の良い女友達が何人かできて、その友達の強い勧めで、少しずつ、少しずつ、前髪が軽くなっていきました。高校のころには、人と向き合うのに大切なのは、表面なのではなく心であり、皮膚ではなく表情であることに気がきました。

コンプレックスというものはやっかいなもので、無意識のうちに心の中に降り積もり、ある日突然、意識化に浮かびあがります。何かのきっかけでそのことに気付けると、ぐっと楽に過ごせるようになるのですが、完全に消え去ることはありません。同時に、それは自分が一生

懸命生きてきた証のような傷跡であるとも思うのです。貴重な青春時代に男の子と距離を置いてしまっていたことが、今となっては悔まれてなりません(笑)。(次号につづく)

## Atopic who's who

### 「雁瘡をかいて素読を教えけり」

高濱 虚子

雁瘡(がんがさ)は雁が去る所に発症し、雁が戻ってくる春に軽快すると云う頑固な皮膚病で俳句では秋の季題となっています。俳句の季題になるほどですから、普遍的にこの皮膚病があったのでしょうか。冬の空気が乾燥する頃に症状が酷くなるアトピー性皮膚炎にそっくりで、季題の解説にも「発疹性皮膚病の一種、痒く頑固な病」とあって発疹性と云うことは乾癬ではない感じで、老人性乾皮症でもないらしい。もしかしたら昔からアトピーがあったのかも…。

「雁瘡やむらさき色の塗り薬」という句もあって何だか皆さんには共感できるような雰囲気、作者の柴原保佳(やすよし)さんは高濱虚子の系譜を引く現代俳壇重鎮の一人、直接電話でお聞きしようかな…、でも失礼かなと思っているうちにメ切が来てしまっこの件は後日を期します。

さて高濱虚子の年表を調べても腸の病気で大学病院に入院したとか、明治36年、正岡子規のご母堂を伴って京阪神を遊覧して風邪をこじらせたとか、大正9年に軽い脳溢血で静養しその後、健康に留意したなどかなり詳しく記録されていますが皮膚病の件は見当たらず、「雁瘡をかいて素読を教えけり」がいつの頃、読まれたのかも判りません。しかし素読を教えけり…の状況を想像するとなんとなく人間味があってユーモアを感じます。書籍がまだ貴重だったころ、先生が本の内容を読み聞かせ、それを生徒たちが「そらんじて覚える」まで復唱することが寺子屋教育の日常であり、題材はおおむね「論語」。

明治大正の頃まで、このような教育が徳育の一環として広く行われ虚子先生も生徒たちを前にして「子曰、朋有来遠方亦楽乎」…なんて時にたまたまにカイカイボリボリ。

「し のたまわく ともあり えんぼうよりきたる…」ああ、またカイカイも来たあ。なんだか急に虚子先生に親しみがわいてきて連帯感が生まれるようですね。

高濱虚子は明治7年に正岡子規と同じ松山生まれ、もちろん子規に師事し子規なきあと「ホトギス」を引き継ぎ現代俳壇の基礎を堅実に築き後継者を育て昭和34年に86歳の天寿を全う。たった17文字の中に自然があり感情があり希望があって、未来へと引き継がれる。わが国にはこんな素晴らしい文学があるので、専門的なことは判りませんが皆さんも先ず自我流に発句してみませんか。楽しい世界が広がりますよ。

で…、編集子も下手な発句で「蒼空に アラビアの文字 白い列」  
なお雁瘡について詳しくご存知でしたらご教示ください。

## 法人賛助企業様ご紹介 第11回

(敬称略)

協会は多くの法人賛助会員さまの年会費によって会務を行っており、本紙面を通じまして日頃お世話になっている法人様を順次ご紹介しております。関係各位にはコメントをお願いしておりますので是非アトピーの患者さんへのひとことをお願いいたします。

### 西川産業株式会社

平成17年(2005年)ご入会

- ◆ 所在地 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町8-8
- ◆ 電話 03-3664-8161
- ◆ 業種 寝具寝装品製造卸
- ◆ アトピー関連商品 スーパーセーフティーガード防ダニ布団

#### アトピー患者さんへのひと言

当社はアレルバスター「ダニたん白不活化機能」を特殊加工技術で寝装用テキスタイル化に成功、「スーパーセーフティーガード」衛生寝具シリーズとしてアレルギーを持つ方々に向けて安心と安眠を提供しております。

### 山崎産業株式会社

平成17年(2005年)ご入会

- ◆ 所在地 〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-18-7
- ◆ 電話 06-6633-1871
- ◆ 業種 清掃用品の製造及び販売
- ◆ アトピー関連商品 アレルファイン掃除用シート

#### アトピー患者さんへのひと言

赤ちゃんの目線で考えると床上30センチの空気層はとても大切、この空気層をクリーンにするために床面から花粉やダニなどのアレルゲンを出来る限り排除しましょう。当社のアレルバスター加工「お掃除シート」はこの目的にかなったお役立ちアイテムです。

## ドクターインタビュー

## 南部 光彦 (なんぶ みつひこ) 先生

天理よろづ相談所病院 小児科部長 小児アレルギーセンター長

奈良県天理市には、天理教教会本部「おちば」(お地場)があり、「ひのきしん=ご奉仕」は教団方針の一つとあって街は清掃が行き届いている。その目抜き通りに旧歌舞伎座を巨大化したような「天理よろづ相談所病院・憩の家」があり、秋晴れの一日、小児科部長の南部光彦先生をお訪ねしました。

— 先生は喘息やアトピー、食物アレルギーなどの疾患を持つ子どもさんたちの診療をされている中で、特に喘息の治療では、家庭における環境整備を重視して指導されていると聞いております。具体的にどのようなことでしょうか？

アレルギーの原因は、何といてもダニが主要な部分を占めています。ダニといっても、生きたダニではなく、ダニの死骸やフンがアレルギーの原因物質として重要です。ダニを減らすには、特にダニにとって居心地のいい布団を、しっかりお手入れすることが大切です。喘息では布団のダニの影響がとても大きいと考えられます。布団のすぐそばの空気を眠りながら長い時間吸っているわけですから。またアトピーでも皮膚は長い時間、布団に接触しており、注意が必要です。その対策ですが、やはり日光に当てて天日干しすること。ただ、布団を干しても、中のダニがそうそう死ぬ訳ではありません。干した面が熱くなればダニは内側に、それを裏返して干してもまた内側へ行くので、ダニはなかなか死にません。天日干ししたあと布団を部屋に取り入れるときに、バサッと置くと布団の中のダニの死骸やフンが乾燥していてフワ〜と舞い上がってしまいます。まず布団に掃除機をかけることが大事です。その場合は1㎡あたり…つまり畳半畳ほどですが、20秒を目安として裏と表に掃除機をかけます。

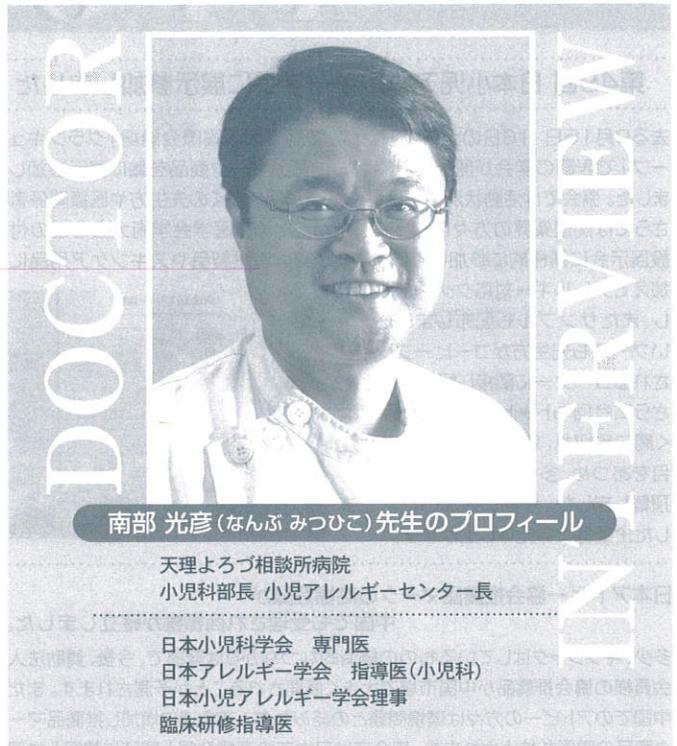
— お布団に掃除機を掛けるのは生地を吸い込んだりして大変なのですが、何かコツはあるのですか。

布団用ヘッドが使いやすいですね。はじめから掃除機にセットされている場合もありますが、ヘッドだけ別に購入することもできます。床用のヘッドを少し浮かすようにして使っているお母さんもいます。まあ、基本は掃除機をかけること。なので、週に一回くらいは、干して掃除機をかけたいものですね。

布団の丸洗いというのも一つの方法です。最近は家で洗えるもの、分割して洗えるものなどもあり便利です。でも洗うとダニが死ぬということではありません。ダニを殺すにはお湯で洗った方が効果的。水だとダニの死骸やフンは洗い流せるけれど、ダニはほとんど死にません。生きているダニはどんどん卵を産んで、繁殖していきます。あと、お母さんが仕事をしていて、そこまで手が回らないという場合など、費用は7~8万円かかりますが防ダニ布団を使用することも選択肢の一つです。防ダニふとんには、中にダニがゼロの状態でもダニを通さない生地で縫い合わせてあるものもあり、中綿にダニが入らない。数年間は中のダニはゼロです。ただ注意したいのはダニがゼロでも、どっかいカビは中に入っていきますよ。いかに防ダニ枕、防ダニ布団でもカビは生える可能性があるし、防ダニといえども、やっぱり気持ちいいので天日干しした方がいいと言えます。それと、特に今の時期は、夏の間にしまっておいた冬用の布団を出すとき、ダニやカビが繁殖している可能性が強いです。使う前に天日干して掃除機をかけることをおすすめします。

— 天日干しでフワフワの布団は気持ちいいですね。でも眠りにつく前に咳が出たり、猛烈な痒みが襲ってくるようですが…

そこなんです、布団の敷き方も大事です。子どもさんと一緒に布団を敷くことも大切ですが、敷くときは、手荒くしているつもりでなくても布団ってドサッと置くことが多いでしょ、ソオ〜と置く人なんていないわけで、ドサッと置くと、プワ〜とダニのフンなどが舞い上がり、それだけで咳がでるということもあります。アトピーにもよくありません。子どもさんがお手伝いをするのも大事ですが、お布団と一緒に敷くことは避けたほうがいいですね。また敷いた後には埃がしばらく舞っていますので、すぐに「寝なさい」ではなくて、30分か1時間かしてから部屋に入らせましょう。さらに大事なことは布団の上で暴れないということ。お母さんがいくら頑張って布団や部屋の掃除をしても、布団の上で暴れたら一発でオワリ。埃がすごく舞い上がります。お父さんと布団でプロレスごっこっていうのは、楽しいけれどアレルギーにはよくありません。



南部 光彦 (なんぶ みつひこ) 先生のプロフィール

天理よろづ相談所病院  
小児科部長 小児アレルギーセンター長

日本小児科学会 専門医  
日本アレルギー学会 指導医(小児科)  
日本小児アレルギー学会理事  
臨床研修指導医

— 寝具のお話が続きましたが、ほかに先生のところで特に指導されておられることは何か…

喘息にしろ、アトピーにしろ、本当はその生活現場で指導することがいちばんなのでしょうね。日当たりや風通し、お部屋の間取り、湿気など。また食習慣、着るものなど衣食住すべてが症状に関わってきますから。でも患者さんとの濃密な時間はなかなか取れないのが現状です。ですが、この病院のスタッフは協力的なので、看護士さんや診療助手さん、薬剤師さん、理学療法士さん、管理栄養士さんなどとアレルギー教室を開いています。「こども喘息教室」や、お母さんへの指導として掃除や食物についての細々とした注意点などの話をする機会をできるだけ設けるようにしています。医師も含めて医療スタッフが一丸となってこのような取り組みをしています。残念ながら保険点数は入りませんので、ちょっとつらいですね。

— 診察室以外での取り組みもあって心強い限りですが、ここで一般読者へのコメントもお願いしたいのですが。

アレルギーの子どもたちだけでなく、一般の子どもさんにも言いたいことは、ゲームで遊ぶ時間が多くなり、公園や運動場で遊ぶことがすごく減っていますね。それが良くないのは、家の中にいる時間が長いとダニに触れることも多くなるということと、肉体的に疲れないので、体全体のストレスが発散できず、イライラすることにつながるということです。

それともうひとつ、「砂場は汚い」という思いがあって、お母さん方が遊ばせないことです。砂場は小さな社会です。砂場で遊んでいるうちに人間関係が築かれ、ケンカもするけれど、そんな中で成長することができます。昔は砂をかけられても、泣き泣き遊んでいましたよね。砂場などでこれまでは自然に培われてきた人間的な強さややさしさも減ってきていると思います。砂場にはO157もいればカビもあり、寄生虫などいろんな雑菌もいるわけで、確かに汚いけれども、昔はそういうところで生活していたので、病原菌だけではなく、アレルギーに対しても抵抗力があったとされています。今は清潔志向が強くなり、子どもたちの生活を傍で見ていると、すごく不幸というか…、損しているなって気がします。「清潔すぎない」というのはいろんな場面で感じています。お茶碗からテーブルの上に落ちたご飯つぶを食べさせないお母さんもいますね。腐ったものを食べるのはよくありませんが、賞味期限切れの食材などはサッサと捨ててしまい、あまりにも潔癖すぎて、「ああ、もったいない」ということばも薄れてきていますよね。子どもの時代はもう少し暮らし全般に、細かいことにあまり頓着しないのびのびとした生活環境というものを見直すことも必要ではないかと考えています。

— とてもためになるお話、有難うございました。

取材 オフィス・メイ 三原ナミ

なお天理よろづ相談所病院は聖路加病院や「淀キリ病院」などと同様、一般の方々の受診もウエルカムなことは言うまでもありません。

## 第49回 日本小児アレルギー学会に展示参加しました

去る9月15日・16日の土日両日、大阪堂島の大阪国際会議場「グランキューブ」で表題の学会が開催され協会も推薦品マーク商品を軸に展示参加しました。協会では活動状況や推薦品マーク商品を多くの先生方や医療関係者、さらには関連業界の方々に知っていただくために医学学会術大会などの付設展示会に積極的に参加しています。今回は繊維製品やスキンケア用品に加えてアレルギー対応クッキーも展示し、またサンプルも配布しました。幸いブースも先生方がコーヒーブレイクされるコーナーに隣接し好都合でした。さらに今回もトートバックが好評で瞬間に品切れ、寒天粘土も先生方の注目をあつめ、多くの先生方のお名前を頂戴しました。今回ご参加いただきました企業様にお礼申し上げます。



日本アトピー協会推薦品マークの商標登録が  
中国でも受理され商標権が確立しました。

多少、ギクシャクはしているものの経済的なつながりは緊密で、今後、賛助法人会員様の協会推薦品が中国市場で大きく展開されることが予測されます。また中国でのアトピーの方々には環境問題との絡みもあって急速に増加し推薦品マーク商品の需要も拡大されます。協会では日本での商標登録と同時に韓国と中国にも登録を出願しました。マドリッド・プロトコル、通称マドプロと云う制度があつて国内で商標権が確立した商標はマドプロ制度を通じて各国に申請すれば、その国に同じ商標が先行して出願していない限り、また異議申し立てがない場合、その国においても商標権が得られる制度で、先般、中国商標局から認証の書類が送られてきました。

少し恐縮ですがコピー商品が得意なお国柄ですので、安心材料の一つとして賛助会員各位様にお役立ていただけます。追っつけ韓国からの返事を待つ次第です。



## 第63回 日本皮膚科学会中部支部学術大会をのぞいてきました。

前号でドクターインタビューさせていただきました和歌山医科大学の古川福実先生が会長の表題の学会が10月13・14日の土日両日、大阪堂島の大阪国際会議場「グランキューブ」で開かれ「めざせ!鉄人の皮膚科」というテーマに誘われて一参加者としてのぞいてきました。野球殿堂入りした「鉄人代表」とも云える衣笠祥雄元広島東洋カープ内野手の特別講演が午後6時からあつて、その間に先生方の講演会場をハシゴ、門外漢なので拝聴しても???ですが相対的に美容関連の講演が多く、アトピー関連はひととときに比べて随分少なくなりました。衣笠氏の講演はさすがに興味津々でテレビでは知りえないこぼれ話などもあつてプロが心掛けるべきことなどを講演。

さてテーマから逆読みすればドクターのプロ意識が希薄になってきているのかなあと患者サイドからはちょっと気になるところもありました。

### ◆ 震災支援関連情報 ◆

#### 大島椿様よりアトピコ新製品2アイテム

震災支援で多くのスキンケア用品を頂きました大島椿様から「洗顔ジェルソープ」と「ローション【さっぱり保湿水タイプ】」が新たにラインアップ。ソープは乾燥肌・敏感肌にも負担をかけず汚れを落とし、さらに精製ツバキ油のスキンケア効果で水分蒸発を防ぎお肌の潤いをキープ。ローションはツバキ油の主成分であるオレイン酸トリグリセリドが含まれ、お肌にも親和性があるため自然にお肌になじみ保湿力、保護力に優れています、使いやすいハンドスプレータイプ。

「洗顔ジェルソープ」 30g630円(税込)

「ローション」 50ml735円(税込)

お問い合わせは

大島椿アトピコ相談室  
0120-457-178



## 読んでみました!! この書籍!!

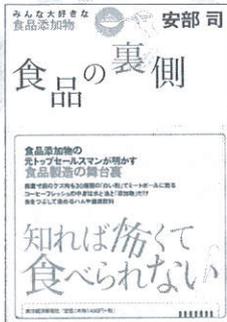
みなさんのご参考になれば幸いです。読めば参考になったり、反対に落ち込んだりする事もあるかもしれませんが、頑張っって前向きに捉えて行きましょう。

【タイトル】「食品の裏側-みんな大好きな食品添加物」

【著者】安部 司 【出版社】東洋経済新報社

【定価】本体1,400円 + 税

元食品添加物商社勤務の方で「添加物の神様」とまで呼ばれたトップセールスマンが書かれた書籍です。皮肉なサブタイトルがついていますが、読み進める内に納得せざるを得ないと感じる部分もあります。著者は食品添加物のメリットも十分に理解されていますが、充分な情報公開が消費者に行われていない点を指摘しています。1円でも安い商品づくりには欠かすことが出来ないもので、消費者が求める限り食品添加物は益々その使用量が増えるのかもしれない。現在一般的に日本人が摂取する添加物量は一日平均10gと言われ、食塩摂取量と同等だそうです。この量をどのように判断するかは書籍を読んで判断して下さい。白い粉が一瞬にして旨味成分となり、真っ黒な野菜が一晚で食欲をそそる鮮やかな色に変身する。100%添加物で作られた味を「これは旨い!」と感じている食品も多々あるようです。



【タイトル】「忙しい人のためのストレスと上手につき合う本」

【著者】鴨下一郎 【出版社】株新講社

【定価】本体800円 + 税

タイトルコピーが、本当は「アトピーの方の」と書いてあれば良いのと思いつつ読んでみました。心療内科医の先生の書籍で様々なストレスから起こる身体的な症状とその対処法を中心に書かれています。ライバルに弱みを見せられないから頑張っている方には、「強がって勝つのではなく弱みを見せて勝つ」頑張らないといけないと思っている人は、「頑張るために目標で頑張ってしまう」百点満点以外は0点と考える人は、「要領が悪く、完璧主義でありながら不器用」など、読みながら「フムフム」と頷いてしまいます。心も体も疲れている事にふと気付いた時は心が爆発寸前です。ストレスの発散が上手く出来ない事もアトピー症状に負担となっているかもしれません。皆さん得意な部屋の掃除とストレスは、大掃除になる前に小まめに片づけるのがコツだそうです。そして一日一笑・一日感動できる心づくりの方法が書かれた書籍です。病は気からの原点かもしれません。



図書館の貸し出しいたします。詳しくはお問い合わせください。

TEL 06-6204-0002 FAX 06-6204-0052